



みやじま 葉子 議員

## 所信表明

# 再登場の町政・基本理念は 安心して暮らせる地域めざす

**問** 再出馬をするにあたっては、町政への熱い思いがあつての事と思う。今後、どのような町政を進めて行くのか、基本理念を伺う。

**答** 大西町長

住民の日々の暮らしの中で感じる不便や不安を解消していくためには、課題を適切に把握し、解決するうえでの政策立案能力が問われる。地域に足を運び、協議を繰り返しながら、安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組んでいきたい。

**問** 施政方針に「活力ある経済活動を営む環境を整備し、次代を担う子どもたちの将来に投資をする」とあるが、どのような政策か。

**答** 大西町長

**答** 大西町長

地方は厳しい経済状況だが、経営計画等の作成支援などを充実させる。また、起業に力を入れ、一歩踏み込んだ支援をし、町内の経営体数を維持し増加を目指していくことを基本としたい。

**問** 若者が定着して安心して子育てが出来る環境

づくりが重要だが、「子育て世代への支援施策の拡充と、教育の充実を図る」とは、どんな政策か。

**答** 大西町長

現在、子育て支援策は約50のメニューがある。その内の約20が経済支援となっており、それらは約20億円で実施している。子育て支援施策全体の実効性を高めるためにも、個別の政策を含め政策全体の見直しを図り、様々の意見や提案等を検討していく。そのためにも今後、教育委員会や現場の先生と丁寧な協議を進めて行きたい。



大西町政が始まる役場本庁舎

## デマンドバス

# 拡大される運行地域は 下田の口からビオス大方まで

**問** 9月議会の質問後、デマンドバスの運行する区域は入野地域から拡大されたか。運行の開始予定はいつ頃になるか。

**答** 渡辺企画調整室長

デマンドバスは、現在走っている北郷加持エリアとかきせエリアは、そのまま運行する。両エリアの利用が少ない日中から夕方時間帯に、下田の口から道の駅「ビオス大方」辺りを走らせる計画だ。

AIを用いた予約システムを導入し、予約は電話でもスマホでも出来る。



購入予定と同類のデマンドバス

バス停を49カ所設け、来年2月開始を目処に準備をしている。バス2台を新しく買換え、1台は車椅子でも利用できるものにする。住民には分かりやすいように、全戸に配布するチラシを用意したい。

【その他の質問】

・防災について  
・脱炭素事業について